

看護師になる夢 努力で切り開く

◇私は、夢を持つことに賛成だ。小さい夢でも大きい夢でも、夢をかなえるために歩んだ人生と、夢や目標を持たず、なんとなく歩んだ人生とは違ふと思う。夢のためにがんばった人生の方が、自分の人生にほこりを持てるし、自信にもつながる。世の中には、金銭的な理由などで、夢を抱くことすら、あきらめている人もいるだろう。「夢なんて」と思っている人もいるかもしれない。

◇でも、夢こそが、生きていく中で目標となり、生きていく実感ではないか。私には看護師になりたい夢がある。

中学に入学し、将来について考える機会が多くなり、今の自分に何ができるのか、進路はどうするか、考えなければならぬ。夢に向かって日々を歩んでいると思うことが多くなった。妄想なら簡単だ。

◇看護師になる夢をかなえるには、それ相応の努力がいるだろう。努力をするかしないかは、自分の決断次第だ。今、夢に向かっていくのが楽しいと思えるのは事実である。夢は、大きくないといけないと思いがちだが、何か欲しいというのも夢ではないか。とにかく目標を持って、人生を歩んでいくことが、未来を切り開くカギになると思う。

(山梨英和中3年・坂本和香奈)